

令和5年度から 宇部市は部活動を地域に移行する準備を始めます

宇部市立中学校の新たなスポーツ・文化活動体制整備協議会

部活動を地域に移行する目的

少子化により、部活動の数が減り、校区の中学校に入部したい部活動が無かったり、大会やコンクールに出場したりすることが難しくなっています。中学生の「楽しみたい」「上手になりたい」という様々なニーズに応えるとともに、地域で多様な経験をしたり、多世代との交流を深めたりするためです。

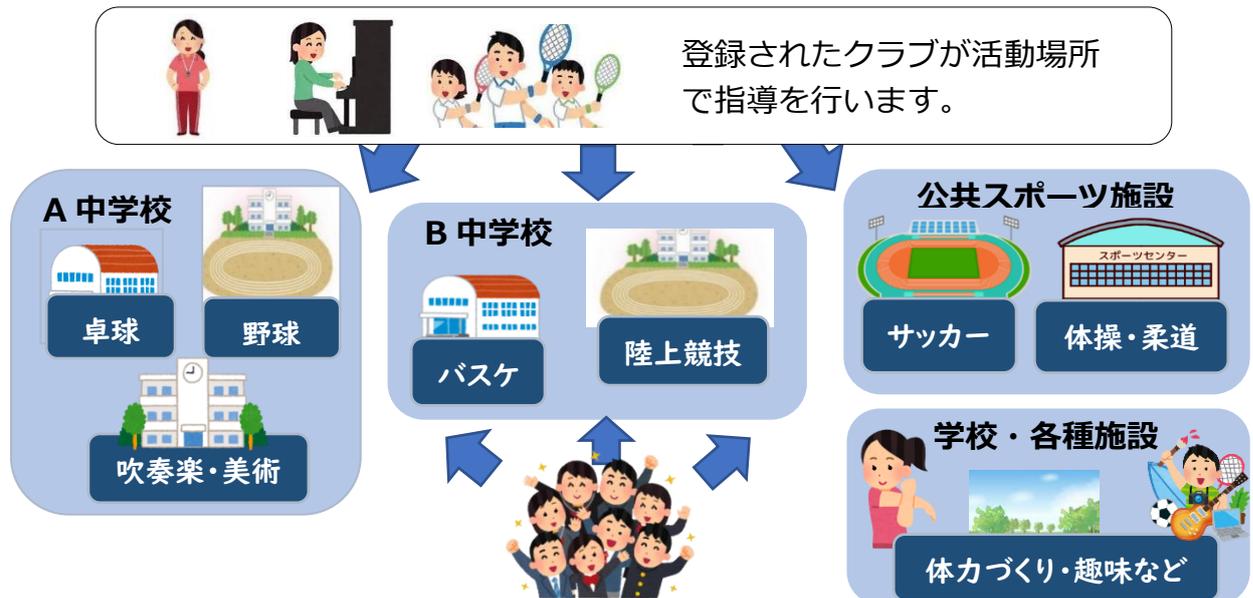
実施する方法や形態について

参加希望がある生徒は、中学校区に関わらず、新たに立ち上がる地域クラブに入会し、活動できることとなります。

指導者は、各活動の協会に所属する方、少年団やスポーツ・文化クラブで活躍されている方や教職員などを想定しています。

宇部市が設置する事務局が、指導者の登録・派遣、場所の確保を行い、参加料や参加のためのルール作りなどを管理します。

【部活動を地域に移行したイメージ図】



中学生は、自分がやってみたいと思う活動を、活動が行われる場所に行って取り組みます。任意の入部（会）であり、複数の活動を行う人もいます。

地域に移行する時期について

令和5年度から、準備が整った地域や種目については、地域クラブへ順次移行していきます。

地域の実情によっては、校内を活動場所として、これまでどおり教員が顧問となり活動を継続していく場合もあれば、休日のみ部活動を地域に移行していくことも考えられます。